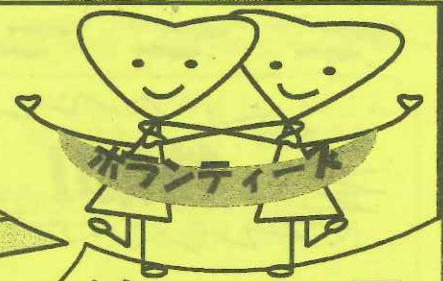


ボランティアセンター情報紙

にじ

～いろいろな色に輝いて～



第166号

【発行日】2016. 3. 20

3月号

【発行元】社会福祉法人岐阜市社会福祉協議会

岐阜市ボランティアセンター

〒500-8309

岐阜市都通2-2岐阜市民福祉活動センター内

TEL (058) 255-5511

FAX (058) 255-5512

URL <http://www.gifushi-shakyo.or.jp>

E-MAIL gifu.vc-gfs@gifushi-shakyo.or.jp

この情報紙は共同募金配分金
で作成されています。

NPO・ボランティア・生涯学習 子ども・3世代交流フェスティバル

3月5日(土) 10:00～15:00 ふれあい福寿会館

今年で10回目の開催となりました、NPO・ボランティア・生涯学習
子ども・3世代交流フェスティバルに参加しました。

岐阜市ボランティアセンターと関わりのある「岐阜市ボラン
ティア連絡協議会」、「岐阜市福祉体験サポーター会」、
「で愛ふれ愛街の幸せ隊」の3団体にも参加していただきました。
それぞれの団体の持ち味を活かした内容のブースを出展して
いただき、体験されたお子さん・保護者の方は満足されたので
はないかと思います。また今年度は、ブース出展団体の補助
ボランティアを募集し、多くの方にボランティアとして協力して
いただきました。

当日、関わっていただいた
出展団体の皆さん、ボランティ
アの方々、本当にありがとう
ございました。



「で愛ふれ愛街の幸せ隊」は
折り紙と大工の体験ブースを
設けていました。



ステージ発表では、
それぞれの団体が
ダンスやパフォー
マンスを披露し、会
場を盛り上げていま
した。

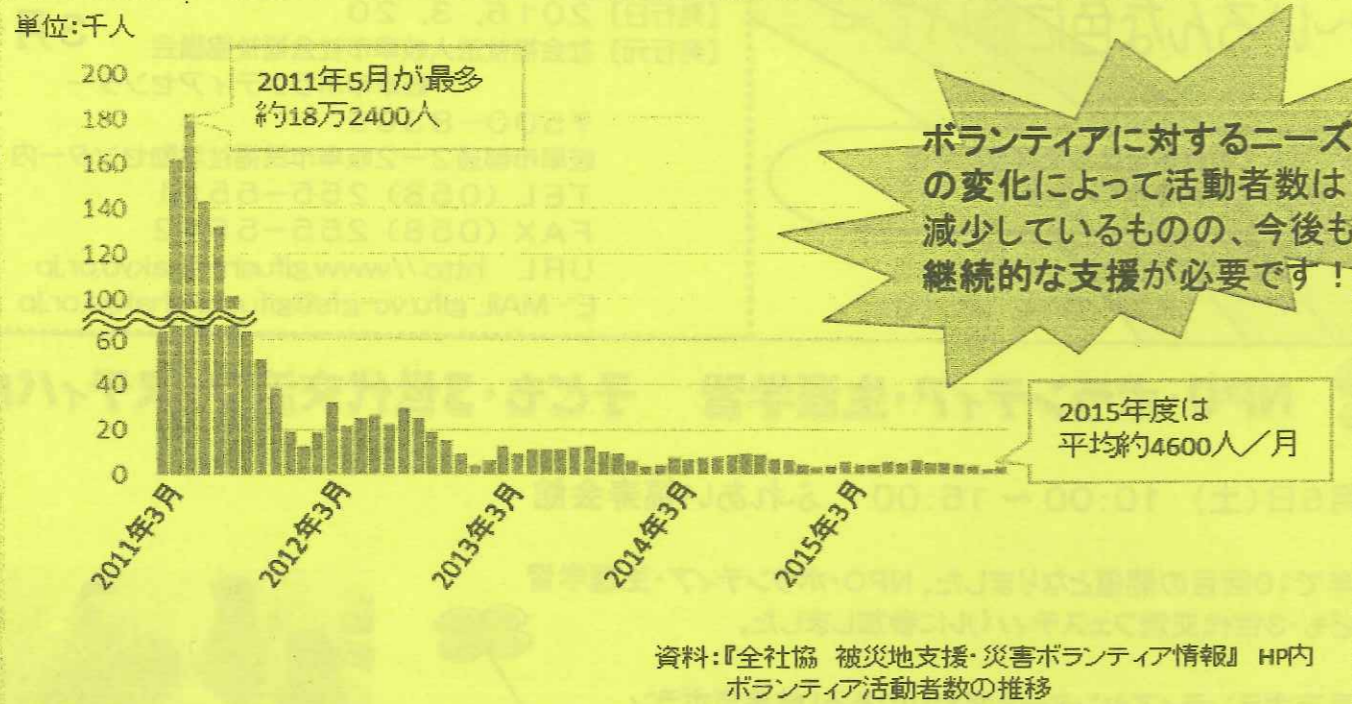
岐阜市ボランティアセンターは
缶バッジ作成ブースを設けま
した！3名のボランティアさん
にお手伝いいただき大変助かり
ました。



特集!!

東日本大震災から5年...

5年間の災害ボランティア活動者数の推移(岩手・宮城・福島3県合計)



2011年3月11日に東日本大震災が発生してから、5年が経過しました。亡くなられた方は15,827人、今もなお行方が分からない方は2,558人にのぼります。亡くなられた方々、被災された方々、お悔やみ及びお見舞いを申し上げます。
時間の経過とともに風化していく災害に対する意識を今一度高めていただくため、東日本大震災に関わるボランティアの5年間の状況、現在のボランティアの受け入れ状況や、災害に対する備えのポイントについて紹介したいと思います。

ボランティアに対するニーズの変化って?

初期段階

被災家屋のがれき除去や清掃、側溝の泥だし、土砂の土嚢詰め、田畑・河川の土手のがれき除去、救援物資の仕分け作業、避難所の環境改善活動、草刈り等

現在

仮設住宅などでの引っ越しの手伝い、見守り活動やふれあい・いきいきサロンなどの交流活動、イベントへの参加等

現在のボランティア受け入れ状況

がれき撤去等の復旧活動が収束した一方で、短期間であっても、大勢の方に来ていただいで対応しなければならないニーズも依然としてあります。地域によっては、力仕事を中心としたボランティア活動もあります。

各市町村ボランティアセンターにおいても、ニーズ量により受け入れを調整している場合がありますので、あらかじめ当該ボランティアセンターのホームページをご確認のうえ、センターまでお問い合わせをお願いします。

- 岩手県社協ボランティア・市民活動センター「明日へ進もう!! いわて」: <http://www.iwate-svc.jp/>
- 宮城県災害ボランティア情報ポータル: <http://svc.miyagi.jp/>
- 福島県生活復興ボランティアセンター「はあとふるふくしま」: <http://www.pref-f-svc.org/>

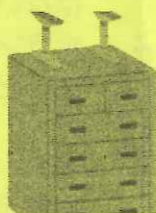
POINT!!

災害に対する家庭での備え~これだけは準備しておこう~

◆家具の置き方、工夫していますか?

阪神・淡路大震災や新潟中越地震などでは、多くの方が倒れてきた家具の下敷きになって亡くなったり、大けがをしました。大地震が発生した時には「家具は必ず倒れるもの」と考えて、転倒防止対策をする必要があります。

- ・家具が転倒しないよう、家具は壁に固定しましょう。
- ・寝室や子ども部屋には、出来るだけ家具を置かないようにしましょう。置く場合は、なるべく背の低い家具にするとともに、倒れた時に出入り口をふさがらないよう家具の向きや配置を工夫しましょう。
- ・手の届くところに懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを備えておきましょう。
- ・家具の上にはものを置かないようにしましょう。



◆食糧・飲料などの備蓄は十分ですか?

電気やガス、水道などのライフラインが停まった場合に備えて、普段から飲料水や非常食の備蓄をしましょう。

○食料、飲料、生活必需品などの備蓄例(人数分用意しましょう)

- ・飲料水 3日分(1人1日3リットルが目安)
 - ・非常食 3日分の食料として、ご飯(アルファ米など)、ビスケット、板チョコ、乾パンなど
 - ・トイレトーパー、ティッシュペーパー、マッチ、ろうそく、カセットコンロなど
- ※非常に広い地域に甚大な被害が及ぶ可能性がある南海トラフ巨大地震では、「1週間以上」の備蓄が望ましいとの指摘もあります。

※飲料水とは別に、トイレを流したりするための生活用水も必要です。日頃から、水道水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水を張っておくなど備えをしておきましょう。



◆非常用持ち出しバッグの準備、できていますか?

自宅が被災した時は、安全な場所に避難し避難生活を送ることになります。非常時に持ち出すべきものをあらかじめリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

○非常持ち出しバッグ内容例(人数分用意しましょう)

- ・飲料水 ・食料品(カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレート)
 - ・貴重品(預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など)
 - ・救急用品(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬)
 - ・ヘルメット、防災ずきん ・マスク ・軍手 ・懐中電灯 ・衣類 ・下着 ・毛布、タオル
 - ・携帯ラジオ、予備電池 ・携帯電話の充電器 ・使い捨てカイロ
 - ・ウェットティッシュ ・洗面用具 ・携帯トイレ
- ※乳児のいる家庭は、・ミルク ・紙おむつ ・ほ乳瓶なども用意しておきましょう。



◆家族同士の安否確認方法は決まっていますか?

別々の場所にいるとき災害が発生した場合でもお互いの安否を確認できるよう、日頃から安否確認の方法や集合場所など事前に話し合っておきましょう。災害時には、携帯電話の回線が繋がりにくく、連絡が取れない場合もあります。その際には以下のサービスを利用しましょう。

○災害用伝言ダイヤル

- ・局番なしの「171」に電話をかけると伝言を録音でき、自分の電話番号を知っている家族などが伝言を再生できます。

○災害用伝言板

- ・携帯電話やPHSからインターネットサービスを使用して文字情報を登録し、自分の電話番号を知っている家族などが情報を閲覧できます。





岐阜市ボランティア連絡協議会からのお知らせ

岐阜市ボランティア連絡協議会とは？

岐阜市ボランティア連絡協議会は、岐阜市でボランティア活動をされている個人・団体が、ボランティア活動を積極的にすすめていくための情報交換や交流の場として、平成2年に発足しました。

また、ボランティア活動に必要な研修会やサロンなどを行い、より多くの方にボランティア活動の楽しさや魅力を知っていただき、いつまでも生き生きとした活動を続けていただきたいと思います。



◀ ボランティア
サロンの様子



◀ 視察研修の様子

平成28年度 総会を開催します!!

日時：4月30日(土)13時～

場所：岐阜市民福祉活動センター
2階 大会議室

1. 事業報告及び決算報告
2. 事業計画及び予算案
3. 余興

団体名：「語り部 しずく」
内 容：剣舞、和傘舞



↑ 昨年の総会の様子 ↑

平成28年度 ボランティア活動保険 加入受付が始まっています！

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや、損害賠償責任を補償します。
個人の方は印鑑、団体の方は、印鑑と団体の名簿(住所・氏名・電話番号)を持参してください。

次号予告



お知らせ
次号167号は、4月20日 発行予定です。

